

ぐんぐん↑↑

R5.11.16

第5号



↑本校HP



晩秋の候、ますますご盛栄のことと思います。保護者の皆様には本校の教育活動や家庭での学習活動にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。先日の日曜参観はたくさんご参観いただきました。学習面で何かお気づきの点があれば、子ども達のためにもぜひ教えてください

◇◇**第2回家庭学習強化週間**◇◇

(11月27日、28日、29日、30日、12月1日の5日間) ◇◇

今回の家庭学習強化週間は毎月の「ノーテレビノーゲームノースマホデー(12月1日)」と並行して行います。「ノーテレビノーゲームノースマホデーカード」(色画用紙)の片面が「**家庭学習・生活がんばり表**」になっていて、このカードに毎日チェックをしていきます。家庭学習強化とは言っても、小学校ではテスト勉強というよりも、普段の家庭学習をさらにパワーアップしたものにしようという意味合いが強いところがあります。そのため**充実した家庭学習のためには生活リズムを整える**必要があるのです。チェックするカードには「**起きる時刻**」、「**寝る時刻**」、「**朝ごはんを食べたかどうか**」があります。学習に関しては、「**その日の宿題を全部出す**」、「**目標学習時間と実際の学習時間**」、「**学習に関しての2つのめあて**」があります。めあては、カードにある項目の中から、その週に自分が特にがんばりたいことを2つ選んで書きます。最後の日には、1週間のふり返りを書き、今後に生かすようにします。保護者の方にもがんばりをほめるコメントを書いていただくと、子ども達の励みになると思います。

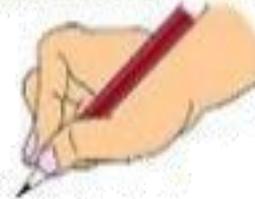
2学期も残すところ1か月ほどです。ここで、今の学年での学習をしっかりと身に付けるためにも、この家庭学習がんばり週間を活用していただければと思います。

◇◇**えんぴつの持ち方、姿勢は大丈夫?**◇◇

自分の持ち方を見直してみよう!

先日の参観日や、家庭での学習を見られて、子ども達のえんぴつの持ち方はどうでしょうか?算数の授業をしている時やクラスの授業を参観している時には子ども達のえんぴつの持ち方と姿勢について声かけをすることがあります。よくよく見てみると、なかなかすごい持ち方をしている子もいます。右図が正しい持ち方です。国語の教科書や書写の教科書に手本がありますので、必要な方はコピーして机の前などに掲示しておくといいです。また、姿勢としては猫背になっていたり体が曲がっていたりして目が近すぎる子も見かけます。姿勢が悪いと持っているえんぴつの先が見えにくくなり、無理に見えるようにしようとして持ち方が悪くなり、しまいには丁寧な字が書けなくなってしまいます。このようなえんぴつの持ち方は教室でも気づいた時に注意をしていますので、家で宿題などをしている時には、正しい姿勢で正しく鉛筆を持ち、(相手に見せてもきちんと読めるような)丁寧な字を書くよう声をかけてほしいです。

人差し指がとんがる





- ①チャイムのなる前に席につく。
- ②正しい姿勢でイスに座る。
- ③始めと終わりのあいさつをする。
- ④呼ばれたら「はい！」と返事をする。
- ⑤正しい言葉づかいをする。
- ⑥場に合う声の大きさで表す。
- ⑦「話す」、「聞く」をがんばる。
- ⑧えんぴつを正しく持つ。
- ⑨字をていねいに書く。
- ⑩次の準備をして、休み時間。
→「かつお3」(かたづけ、つぎの準備、お茶
トイレ休憩、3分前行動)



上図は以前にも紹介した「諸富北小 学びが身に付く10のカギ」です。その⑧と⑨にも書かれていますように、正しくもって丁寧な字で学習を進めることで、内容がしっかりと身に付くことにつながっていくのです。雑に書いたものだとは雑にしか覚えられません。また、えんぴつのにぎりはそのまま食事の時の「箸の持ち方」にも大きく関わってきます。

◇◇子どもの達成感を高めるには…？◇◇

子ども達の学習において『達成感』を得ることはとても大切な動機付けになります。ここでいう達成感とは、周りの人から認められると感じて得られる達成感、言わば「外的な達成感」として紹介します。

まず言えることは、達成感を持つことができると子どもは次のような良さを感じます。①認められ自己肯定感が高まる、②何にでも意欲的にチャレンジする、③最後までがんばる、④周りの大人の言葉を信じる、⑤自信を持って自分で活動する、などです。これらを子ども達に感じてもらうために、学校や家族ができることは「あなたのがんばり(やっていること)をしっかり見ているよ、認めているよと表現すること」だと思います。ここで大切なのは、その結果が正解であっても不正解であつても、その過程も含めて認め励ましてあげることです。「がんばった結果だけを認めるのではなく、がんばっているあなたそのものを認める」といいです。学校では授業の中で、ご家庭では日々の学習(宿題等)の中でして認めていきましょう。特に、保護者さんがサインやコメントをするプリントやノート等がありましたら、ぜひ短くても結構ですので一言コメントを書いたいただきたいです。その励ましは文字として残るので声かけよりも子ども達にとってより達成感や満足感につながります。担任からと保護者さんからのコメントで「みんながあなたのがんばりを認めているよ」とメッセージを送っていく必要があります。

